

6

June
2026

図書館だより

高山市図書館報 第215号

発行:2026年6月 発行元:高山市図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター

高山あっち

こっち

高山ゆかりの人物や場所などを取り上げ、歴史や逸話、資料などを紹介します。

No.75 「煥章館」土地ものがたり

高山市図書館「煥章館」のある馬場町には、江戸時代のはじめに馬を鍛錬する馬場があり、その後、金森家臣の侍屋敷が建ちました。元禄時代に幕府の直轄地となると、侍屋敷は取り壊され畑になりました。町に近いにもかかわらず家が建てられなかったのは、幕府の規制があったからだと考えられています。

煥章学校と池の埋め立て

明治5年に学制が制定されると、高山では近代学校の建設地として、公有地であった現在の「煥章館」の場所が選ばれ、畑の中にあった溜池を埋め立てる必要が生まれました。

そこで明治8年5月におきた大火事の鎮火祭のために9月3日から5日にかけて市中を休業としたのにあわせて、人々に学校敷地用の砂を運搬させ、夜は組ごとに歌に合わせて踏み固めさせました。砂運びは6日、7日も続き、夜10時まで行われるなど、多くの勤労働員によって埋め立てが進められました。

当時を知る女性の回想には「畑であった所を敷地にする為宮川から砂を上げて運搬しました。此の運搬作業には市内の有志者これに当り子供達は、赤い着物に赤い鉢巻をして花車にてヨイショヨイショと引くと云うお祭騒ぎでありました。」とあります。そして翌年の明治9年11月24日、煥章学校の上棟式が行われました。

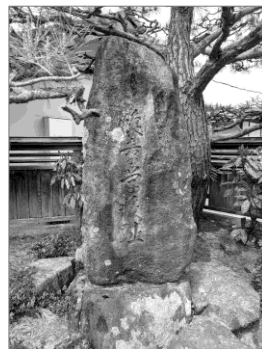
煥章学校はその後、校舎の増築・大正13年の建て替え、何回かの学校名の変更を経て、昭和22年に東小学校となります。

昭和42年に東小学校が現在の場所へ移転すると、翌年から平成8年までの28年間、旧校舎は高山市庁舎として使われました。そして平成16年に「煥章館」が新築され、現在に至っています。

今も残る学校の記憶

多くの変遷をたどった「煥章館」の土地には、実は今も学校の遺構が残っています。

①図書館の西側、正門とフクロウ像の並びにある二つの門柱です。裏を見ると「贈昭和三十八年度卒業生」とあります。



②駐車場の西側の角にある「煥章学校跡」の碑の裏側には「昭和37年11月建立 東校PTA有志」と刻まれています。

③駐車場の東南角にあるコンクリートでできた丸階段は、東小時代の写真にも見られます。



①②の碑銘は、移転してこの地を去る東小学校の記憶をとどめようとしたものかもしれません。

今では歴史を伝えるものとして、静かに人々のいとなみを見守ってくれています。

参考資料

『角川日本地名大辞典 21』『角川日本地名大辞典』編纂委員会／編 角川書店 1980年 R291.03カ21

『高山の古地図』高山市郷土館／編 高山市教育委員会 1992年 291.53夕

『高山城下町絵図』高山市教育委員会／編 高山市教育委員会 2012年 291.53夕

『岐阜県教育史 通史編近代1』岐阜県教育委員会／編集 岐阜県教育委員会 2003年 372.1ギ

『馬場の学校』東小学校／編集 東校育友会／ほか編集・発行 東小学校 1953年 376.2バ

『高山市学校教育史』中舎 高郎／編集 高山市教職員組合 1956年 372.1ナ

『飛騨高山 明治・大正・昭和史』田中 彰／編 飛騨・高山天領三百年記念事業推進協議会 1992年 215.3ヒ

『高山のあゆみ』高山市教育委員会／編 高山市 1996年 215.3夕



日程や内容は変更される場合があります。
 くわしい内容は館内設置のチラシやポスター、図書館ホームページ、各種SNSなどで
 お知らせしておりますのでそちらをごらんください。

みんなの健康シリーズ

「飛騨高山に暮らされている皆様、救急・災害医療の変化、感じてますか？」

【テーマ】「救急・災害医学」
 講師：吉田 隆浩 氏
 （高山赤十字病院 救命救急センター長）

【日時】6月17日(水) 午後7時～8時
 【場所】「煥章館」1階 生涯学習ホール
 【受付方法】直接来館、電話またはフォーム▶
 【定員】40名 ※参加無料
 【受付期間】受付中 ※定員に達し次第締め切り



19年ぶりに飛騨高山に戻り、今小生が感じて
 いるこの地域の救急災害医学の現状や今後につ
 いて、救急・集中治療やドクターヘリ指導者、
 能登地震の先遣隊などの経験を踏まえ、
 お話させていただければと思います。



タカヤマブックマーケット

出店者がそれぞれセレクトした古本や自主制作物
 を持ち寄り、来場者との交流を楽しみながら販売す
 るフリーマーケットです。

本を売る人と、本を手取る人がゆるやかにつな
 がる場です。思いがけない1冊との出会いを、どうぞお
 楽しみください。

【日時】6月13日(土) 午後1時～5時
 【場所】「煥章館」1階 ロビー
 【主催】住職書房



第3回 上映会

上映作品：『アフターサン』

(2022年 イギリス・アメリカ 101分)
 シャーロット・ウェルズ／監督・脚本
 ポール・メスカル、フランキー・コリオ ほか／出演

娘・ソフィと父・カラムの一夏の記憶を
 たどるヒューマンドラマです。



【日時】6月20日(土)
 午前の部 午前10時～上映終了まで
 午後の部 午後 2時～上映終了まで
 ※午前・午後とも日本語字幕上映

【場所】「煥章館」1階 生涯学習ホール
 【定員】各回50名 ※参加無料

申込不要
 当日先着順
 20分前
 開場



梅雨に入ると雨の日が増え、外出したくない時もありますね。そんな日は
 飲み物を楽しみながら家でのおんびり過ごしませんか？



『極める愉しむ珈琲事典』

鈴木 太郎／総監修
 西東社
 2023年
 596.7キ

コーヒーを楽しみたい人に向けて、品種やいれ方、
 焙煎、豆のブレンドなどを紹介しています。必要な
 道具やいれ方を写真付きでくわしく解説しているの
 で、初めてコーヒーをいれる方にもおすすめです。



『お茶を楽しむ教科書』

世界のお茶専門店ルピシア／協力
 ナツメ社
 2024年
 596.7オ

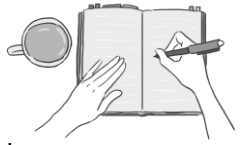
緑茶や紅茶、烏龍茶のおいしいいれ方、種類や
 産地、歴史などお茶に関する知識を幅広く解説して
 います。世界各地の飲み方やアレンジレシピも紹介
 されているので、よりティータイムが楽しくなります
 よ。

※掲載されている表紙画像はすべて掲載許可済みです。

new!

新着資料案内

ノンフィクションの魅力 — 事実は小説よりも奇なり



エッセイ、旅行記、ルポルタージュは、文筆家の日常や本音に触れ、共感したり親近感を持ったりしながら楽しめます。実際にあった出来事の意外性には、小説以上にハラハラするかも！？



『斜め45度の处世術』

小川 哲／著
CEメディアハウス
2026年
914.6オ → **エッセイ・随筆**

コミュニケーション、人間関係、人生哲学…。世間から2センチ浮いてるSF作家が贈る、苦笑いと共感が止まらない、日々のモヤモヤ解消術。おもしろくってためになる(?)独特の視点が満載。『Pen』連載を編集して再構成。



『本を作るのも楽しいですが、売るのはもっと楽しいです。』

金 承福／著
岩波書店
2025年
914.6キ → **エッセイ・随筆**

韓国と日本、本と人をつなぐ仕事。出版社<クオン>社長にして書店<チェックリ>店主による、読むことへの愛と信頼に満ちたエッセイ。『世界』連載に書き下ろしを加えて単行本化。



『ジジイ、ふたたび山へ』

沢野 ひとし／著
山と溪谷社
2026年
915.6サ → **日記・書簡・紀行**

沢野ひとしが登ってきた山々の思い出を美しい水彩イラストと軽妙なエッセイで紹介。近所の低山から丹沢、八ヶ岳、北アルプス、ヒマラヤ、中国の山など、世界の山々を股にかけた壮大な山行記。『山と溪谷』連載を書籍化。



『今日もぼーっと行ってきます』

中島 京子／著
KADOKAWA
2026年
915.6ナ → **日記・書簡・紀行**

われわれには、「ぼーっとする時間」が必要だ！野鳥公園、フェリー、銭湯…。情報や仕事、雑事に追われる日常生活から離れ、気持ちのいい空間を、ただひたすらぼーっと散歩する小さな旅を綴る。note連載を書籍化。



『大工日記』

中村 季節／著
素粒社
2026年
916ナ → **手記・ルポルタージュ**

36歳女性、異国で夢破れ、家業である大工の世界に飛びこんだ！過酷な現場の日々を、体当たりの知性とユーモアで綴った日記。「現場周辺フカン図」「いろんな職人たち」など手描きのイラストも掲載。



『ベラルーシ獄中留学記』

照井 希衣／著
小学館
2026年
916テ → **手記・ルポルタージュ**

ヨーロッパ最後の独裁国家ベラルーシで撮り鉄をしていたら、警察沙汰に！取り調べのさなか、迷惑をかけまいと友人との連絡を隠そうとしたことが仇となり、拘束され、投獄されて…。獄中ノンフィクションエッセイ。

※掲載されている表紙画像はすべて掲載許可済みです。※紹介文はTRC MARCより。

図書館



小説と、エッセイ、旅行記(紀行)、ルポルタージュを見分けるには？

> 背ラベルの数字を見て区別することができます。日本語で書かれた小説は913で、エッセイ・随筆は914、日記・書簡・紀行は915、手記・ルポルタージュは916となっています。

2026年6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30 休館日				

煥章館カレンダー



※左記日程に変更がある場合、ホームページ・館内チラシ・ポスターなどでお知らせします。

休館日について

本の返却

正面玄関を入れて右側の返却ポストをご利用ください。

※ただしCD、DVDなどの視聴覚資料および相互貸借資料（高山市以外の図書館から借り受けた資料）は開館中に館内カウンターでご返却ください。

受付できないこと

- ×お電話での貸出期間延長や、本の所蔵調査
- ×市営空町駐車場の2時間無料処理

2026年7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19 ★	20 海の日	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31 休館日	

市営空町駐車場の駐車場特定日について

下記の日程は駐車場特定日のため、夕方5時前に入庫した車両については、駐車料金の2時間無料化ができません。

※夕方5時以降に入庫した車両のみ、2時間分の無料化を行います。

7月19日(日)



その他の駐車場特定日については図書館ホームページの「お知らせ」をご確認ください。

★ …駐車場特定日

…本のリサイクル

編集後記

- ノンフィクション作品は読書感想文が書きやすい、ということに大人になってから気づきました。
- ツツジが好きです。名所に一度行ってみたいですが、高山でもお気に入りツツジの木で楽しめます。
- 筋トレ前にはコーヒーがマストです。

高山市図書館

指定管理者 株式会社図書館流通センター 〒112-8632 東京都文京区大塚3丁目1番1号 電話 03(3943)2221 FAX 03(3943)8441

貸出点数 1人につき10点まで 貸出期間 2週間 開館時間 午前9時30分～午後9時30分
休館日 月末図書整理日（土日祝にあたる時はその前日）、特別整理日、年末年始（12月31日～1月3日）

煥章館

〒506-0838
高山市馬場町2丁目115番地
電話 0577(32)3096 FAX 0577(32)3098
メール library@library.takayama.gifu.jp
駐車場 市営空町駐車場をご利用下さい。
※2時間まで無料です。駐車券を受付にお持ち下さい。
アクセス JR高山駅より徒歩15分
中心市街地バス「まちなみバス」「煥章館」下車
ホームページ
<https://www.library.takayama.gifu.jp>



図書館HPに
簡単アクセス!

分館

丹生川分館 0577(78)1111 朝日分館 0577(55)3311
清見分館 0577(68)2211 高根分館 0577(59)2211
荘川分館 05769(2)2211 国府分館 0577(72)3111
一之宮分館 0577(53)0035 上室分館 0578(86)2111
久々野分館 0577(52)3112

X

@TakayamaCityLib

Instagram

@takayamacitylib

Facebook

TakayamaCityLib

YouTube

高山市図書館チャンネル